



雫石第1ゴンドラ



線路諸元

名称：雫石第1ゴンドラ

別称：メンズダウンヒルゴンドラ

方式	単線自動循環式普通索道
傾斜長	3,531 m
高低差	849 m
輸送能力	1,800 p/h
回転方向	反時計
支柱数	35 基
速度	5.0 m/s
定員	6 名
搬器	OMEGA
原動出力	650 kW
緊張方式	油圧
原動位置	山頂
緊張位置	山麓
事業許可年月	1984年5月
運行開始年月	1984年12月
メーカー	東京索道

登場時国内最長の第1位ゴンドラ

雫石第1ゴンドラは、高倉山の尾根沿いに架けられたゴンドラである。国土計画（現・西武・プリンスホテルズワールドワイド）における6人乗りゴンドラの第1号機であり、ドラゴンドラ建設以前は国内最長のゴンドラとして知られていた。また、高低差849mは引退まで国内最大を誇っており、ゴンドラ沿いに設けられた男子滑降コースは、アルペンスキー世界選手権が開催されたことを象徴するような本格的な斜面となっている。非常に残念なことに、2008年をもって引退運転が実施され、現在は支柱や駅舎を残したまま休止状態となっている。

